

I 概要

2019年5月より「令和」という新しい時代がスタートしました。神奈川県知的障害施設団体連合会(以下、県連合会という)は4県市協会のオール神奈川で「情報の共有」「連携」「要望活動」の3本柱を基本に事業を推進しました。

特に令和元年度は神奈川が関ブロの当番県として、第50回関東地区知的障害関係職員研究大会神奈川大会を令和元年7月10日(水)・11日(木)横浜ランドマークタワー内の横浜ロイヤルパークホテルで開催し、参加者は1,000名を超えました。1日目の全体会基調講演では、重度のハンディがある娘さんの親でもある最首悟様(和光大学名誉教授)をお迎えし、「人間は、わからない。わからないからこそ希望も期待もある。わからないということが腑に落ちると、気持ちが穏やかになる。」という人間の真理が心に響きました。続いて記念講演では、東田直樹様(作家・詩人)と美紀様(直樹様のお母様)をお迎えし、重度の自閉症である方が、一見コミュニケーションは難しくても内面では深く考えていること、そしてその考えは表現の手段さえあれば伝えられるという可能性を見ることができました。私たち支援する側の「ご本人の心を知る」姿勢が問われるとともに意思決定支援のあり方を考えさせられるものでした。2日目の分科会では、7部会により活発な実践報告と意見交換がなされ無事盛況に終えることができました。

オール神奈川の研修事業である第37回神奈川県障害福祉職員実践報告会は、12/16(月) 県社会福祉会館にて328名の参加を得て開催しました。基調講演の谷内孝行氏(桜美林大学健康福祉学群准教授)「令和のはじまり～これからの支援について語ろう～」では、差別解消をテーマにした演習を取れ入れた興味深い講演でした。分科会は7テーマに分かれて実践報告を行いました。

令和元年は風水害の多い年でした。9/9(月)台風15号並びに10/12(土)台風19号は関東に上陸し多くの施設・事業所が被害に遭いました。県連合会の防災対策委員会は、台風に備えるための事前情報や事後の調査、また地区ごとに連絡網の見直しを行いました。防災研修会を、かながわ災害福祉広域支援ネットワークと連携し開催するとともに大規模災害時通報訓練を令和2年2月末から3月初めに実施しました。台風被害の義援金を集め、(公財)日本知的障害者福祉協会(以下、日知協という)へ送金しました。ついては、日知協に集まった全国の義援金のうち、神奈川の台風被害に対して県連合会宛に支給がありました。

日知協「第6回全国小・中学生障がい福祉ふれあい作文コンクール」において、文部科学大臣賞 山口真侑さん(川崎市立柿生中学校3年生)が受賞、学校賞を横浜市立金沢小学校と鎌倉市立玉縄中学校が受賞され、表彰状及び記念品を役員がお届けし祝福を申し上げます。

懸案となっている県社会福祉会館の移転問題については、「神奈川県社会福祉センター(仮称)」を神奈川県社会福祉協議会(以下、県社協という)が所有地である反町に建設を進めています。現在、工事日程が遅れて令和3年6月頃完成となる予定です。移転後の賃借料については、相場の額より減免されるよう神奈川県の助成を求める趣旨の請願書を、現入居団体でまとめて県議会へ令和元年9/6(金)提出し採択されました。よって令和2年度は、具体的な予算調整に入ることになります。

県連合会は、日知協の地方会として、関東地区知的障害者福祉協会と連携を図り、組織体制、資金管理、事務管理体制の強化と明確化を図る計画です。令和元年度はそのために県連合会法人化に向けた具体的な手続の調査と準備に入りました。定款(案)を作成し、横浜駅西口公証センターに相談(9/25)。横浜地方法務局本局に設立登記申請について相談(1/17)し申請の事前準備を進めました。2020年4月以降の適切な時期に法人設立を目指す予定でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響もあることから、社会の動向を注視して慎重に進めてまいります。

2016年に発生した津久井やまゆり園事件から3年半が経ちました。7/26(金)「やまゆりの日」追悼会・講演会を神奈川県社会福祉会館にて開催しました。日浦美智江先生(社会福祉法人訪問の家顧問)は、講演会「歩いてきた道から」の中で、ハンディのあるご本人は尊厳を持ち、他者へ勇気を与える存在であると話されました。続いて神奈川県障害サービス課津久井やまゆり園再生グループ後藤浩一郎氏より行政報告「意思決定支援の経過報告」をいただきました。

令和元年度は区切りの年度です。津久井やまゆり園事件の公判が2020年1月8日に始まり、3月16日に刑事責任能力が認められて極刑の判決が下されました。その後の弁護側の控訴を被告自らが取り下げ刑は確定しました。「元職員」という言葉は、私たちに重くのしかかります。彼がなぜ、あのような重度障害者を否定する歪んだ認知、思想を形成していったのかは十分に解明されなかったという声もあります。パーソナリティ、成育環境、勤務経験、心身の状況、時代背景、その他が複雑に絡み合っていますので因果関係を求めることは困難を極めるでしょう。私たちは二度とこのような事件が起きないように、ともに生きる社会の実現を福祉の現場から発信し続けるしかないと思います。

令和元年度後半には虐待案件が複数件報告されました。これを契機に再生基本構想後の津久井やまゆり園、芹が谷やまゆり園の指定管理に係る混乱に発展し、検証委員会では身体拘束の課題もクローズアップされました。私たちは、事件の節目に改めて利用者ご本人と共につくった「あおぞらプラン」を基本に、「ご本人の声、想い」の実現のために共に進みたいと思います。

II 事業の実施状況

1. 理事会等の開催

第1回 総務委員会 4月10日(水) 13:30~15:30 県社会福祉会館 第2会議室

第1回 理事会 4月18日(木) 13:30~15:30 県社会福祉会館 第2会議室

- ① 平成30年度事業報告及び決算の件
- ② 2019年度事業計画・予算(案)の件
- ③ 2019年度やまゆりの日講演会の件
- ④ 2019年度実践報告会の件
- ⑤ 関ブロ神奈川大会の件
- ⑥ 連合会法人化の件
- ⑦ 報告事項
 - ・役員等異動関係確認

- ・連合会ホームページの件
 - ・あおぞらプランⅢの件～増刷分・頒布取扱い
 - ・あおぞらプランⅢクリアファイル製作の件
 - ・連合会会員情報確認、名簿整理の件
 - ・F ネット料金取扱いの件
 - ・日知協、全国小・中学生障がい福祉ふれあい作文コンクールの件
 - ・4/25 関東地区協会 会長会議
 - ・5/13 県施保連設立 50 周年記念式典
 - ・民間社会福祉施設職員合同研修会の件
- ⑧ 四縣市協会報告
- ⑨ その他

監事監査 6月7日（金）10:00～12:00 県福祉会館 1階身障協活動室

（河原監事・呉服監事・出縄・今井）

第2回 理事会 6月13日（木）13:30～14:45 県社会福祉会館 第2会議室

- ① 平成30年度事業報告の件
- ② 平成30年度決算の件
- ③ 監事監査報告
- ④ 連合会役員等の一部変更の件
- ⑤ 7月26日（金）四縣市合同施設長会及びやまゆりの日講演会の件
- ⑥ 連合会法人化の件
- ⑦ 報告事項
- ・連合会2019年度事業計画一部追加
 - ・4月25日（木）関東地区会長会議
 - ・あおぞらプランⅢクリアファイル
 - ・実践報告会第1回実行委員会
 - ・津久井やまゆり園関係情報提供
- ⑧ 四縣市協会報告
- ⑨ その他

第3回 理事会 10月4日（金）13:00～15:00 県民サポートセンター711

- ① 第50回関東地区知的障害関係職員研究大会—神奈川大会—実施報告・決算
- ② 四縣市協会合同施設長会及びやまゆりの日講演会実施報告・決算
- ③ 神奈川県社会福祉センター（仮称）賃借料に係る請願書の件
- ④ 防災対策委員会より～台風15号に係る被害状況及び対応の件他
- ⑤ 連合会法人化の件
- ⑥ 連合会役員任期満了に伴う改選の件
- ⑦ 報告事項等

- ・12/13 実践報告会の件
 - ・連合会 HP 業者変更の件
 - ・10 月最低賃金改定対応
 - ・日知協 全国小・中学生障がい福祉ふれあい作文コンクールの件
 - ・10/29-30 関東地区種別代表者会議～栃木大会～参加状況
 - ・10/31-11/1 全国会長・事務局長会議
 - ・津久井やまゆり園芹が谷園舎（仮称）外部評価委員会委員～川合理事
 - ・三浦しらとり園指定管理者評価委員会委員～出縄理事
 - ・神奈川県障害者歯科医療推進協議会の幹事推薦
 - ・人権委員会～新任職員人権研修受講者アンケートの連合会 HP 掲載
 - ・県施保連「施設（GH 含む）入所利用者の暮らしの基本実態アンケート」の件
 - ・12/10（特非）県障害者地域作業所連絡協議会主催研修会案内
 - ・3/20 横浜能楽堂「バリアフリー能」案内
- ⑧ 四縣市協会報告
- ⑨ その他

第4回（臨時）理事会 10月25日（金）15:30～17:00

TKP横浜会議室 7階 カンファレンスルーム7A

- ① 元愛名やまゆり園長逮捕に係る事件経過の件
- ② 神奈川県社会福祉センター（仮称）賃借料に係る請願の審議結果
- ③ 防災関係
- ・台風19号に係る県内被害状況の取りまとめ、情報交換
 - ・10月13日 関東協会よりの被害条項報告依頼への対応
 - ・10月23日 連合防災対策委員会より
 - ・11月13日 連合防災研修会
 - ・参考資料～県域状況、相模原状況
- ④ その他
- ・10月29日30日 関東地区種別代表者会議栃木大会参加者
 - ・10月31日11月1日 全国会長・事務局長会議

第5回 理事会 2月4日（火）10:00～12:00 県社会福祉会館 第3研修室

- ① 津久井やまゆり園関係～（福）かながわ共同会 理事長より経過報告
- ② 連合会役員任期満了に伴う改選の件
- ③ 連合会法人化の件
- ④ 神奈川県社会福祉センター（仮称）の件
- ⑤ 連合会 HP の件
- ⑥ 防災対策委員会より
- ⑦ 令和元年度決算見込み
- ⑧ 報告事項他

り社会活動が自粛されている。状況が落ち着くまで慎重に対応する。

3. 連合会事業の実施

(1) 合同施設長会の実施

2019年7月26日(金) 10:00～11:30 県社会福祉会館 82名参加
10:30～ 連合会長あいさつ
10:35～11:25 中央情勢報告 公益財団法人日本知的障害者福祉協会
政策委員会 委員長 河原雄一氏(星谷学園 施設長)
11:25～11:55 連合会より、四州市協会より、かたつむりの家・末村施設長より

(2) やまゆりの日記念講演

2019年7月26日(金) 13:30～16:30 県社会福祉会館 146名参加
13:00～13:30 式典 司会：川合明子理事
1. 黙祷
2. 主催者挨拶・あおぞら宣言～神奈川県知的障害施設団体連合会 会長 出縄守英
3. 来賓挨拶～ 公益財団法人日本知的障害者福祉協会 会長 井上博 様
関東地区知的障害者福祉協会 会長 菊地達美 様
社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会 会長 篠原正治 様
4. 来賓紹介(上記3名様に加えて)
神奈川県知的障害者施設保護者会連合会 会長 大矢武久 様
神奈川県手をつなぐ育成会 会長 植松みさご 様
5. 主催者紹介
6. 津久井やまゆり園報告～ 社会福祉法人かながわ共同会 理事長 草光純二氏
13:35～15:00 講演会「歩いてきた道から」
(福) 横浜市栄区社会福祉協議会 会長・(福) 訪問の家 顧問 日浦美智江 様
15:05～16:05 行政説明
「津久井やまゆり園再生基本構想の進捗状況と意思決定支援の取組みについて」
神奈川県福祉子どもみらい局福祉部障害サービス課
津久井やまゆり園再生グループ グループリーダー 後藤浩一郎 氏
16:10 閉会～ 連合会副会長・相模原協会長 中島博幸氏

(3) 新任職員人権研修の実施

- ① 2019年5月29日(水) 13:30～17:00 県社会福祉会館 93名参加
- ② 2019年6月26日(水) 13:30～17:00 県社会福祉会館 73名参加

(4) 第37回神奈川県障害福祉職員実践報告会

2019年12月16日(月) 10:00～16:00 県社会福祉会館 328名参加
10:00～12:00 基調講演「令和のはじまり～これからの支援について語ろう」
桜美林大学 健康福祉学群 准教授 谷内孝行氏

13:00～16:00 分科会

第1分科会 児童発達支援部会～2階 第1会議室、45名参加

「次のステージへつなぐ支援」

第2分科会 障害者支援施設部会～2階 ホール、80名参加

「多様な利用者を支える工夫や取り組み」

第3分科会 日中活動支援部会～4階 第1研修室、45名参加

「我が事業所の日中活動自慢～伝えよう・考えよう、様々な日中活動の発信～」

第4分科会 生産活動・就労支援部会～2階 第2会議室、26名参加

「全ての人が地域で働くための就労支援の実践」

第5分科会 地域支援部会～4階 第2研修室、32名参加、「まちで暮らすこと」

第6分科会 相談支援部会～4階 第4研修室、27名参加

「つながる・受け止める・寄り添う」

第7分科会 支援スタッフ部会～4階 第3研修室、58名参加

「寄り添うということ（支援対応困難事例）」

実行委員会～担当：相模原協会、実行委員長：榎本幸良氏（松が丘園）

委員：四縣市協会部会代表・副代表、連合会長・総務委員長、他

第1回 6月4日（火）、第2回 7月2日（火）、第3回 8月6日（火）

第4回 9月3日（火）、第5回 10月8日（火）、第6回 11月5日（火）

第7回 12月3日（火）、第8回 2月4日（火）

（5）医療看護研修会の実施

① 2019年8月22日（木）13:00～16:00 西公会堂 65名参加

② 2019年12月13日（金）13:30～15:30 保土ヶ谷公会堂 42名参加

③ 2020年3月2日（月）施設見学会 てらん広場 →感染症拡大の影響で中止

（6）支援スタッフ部会の実施

① 2019年5月30日（木）13:30～16:30 保土ヶ谷公会堂 87名参加

② 2019年7月25日（木）14:00～16:45 保土ヶ谷公会堂 71名参加

③ 2019年9月12日（木）14:00～16:30 保土ヶ谷公会堂 54名参加

④ 2019年11月19日（火）14:00～16:30 保土ヶ谷公会堂 52名参加

⑤ 2020年1月17日（金）14:00～16:30 保土ヶ谷公会堂 62名参加

（7）事務研修部会の実施

① 2019年6月27日（木）14:00～16:00 大和市文化創造拠点シリウス 80名参加

② 2019年9月11日（水）13:30～16:30 県社会福祉会館 44名参加

③ 2019年12月26日（木）14:00～16:30 保土ヶ谷区社協かるがも 41名参加

4. 人権擁護の取り組み

(1) 合同人権委員会の開催

- ① 2019年4月23日(火) 15:00~17:00 県社会福祉会館 第2会議室
- ② 2019年6月12日(水) 13:30~17:00 県社会福祉会館 第3研修室
- ③ 2019年7月19日(金) 13:30~17:00 県社会福祉会館 第3会議室
- ④ 2019年8月21日(水) 13:30~17:00 県社会福祉会館 第2会議室
- ⑤ 2019年9月24日(火) 13:30~17:00 県社会福祉会館 第1会議室
- ⑥ 2019年10月31日(木) 13:30~17:00 県社会福祉会館 研究会議室
- ⑦ 2019年11月25日(月) 13:30~17:00 県社会福祉会館 第1会議室
- ⑧ 2020年1月28日(火) 13:30~17:00 県社会福祉会館 第2会議室

(2) 研修会の実施

- ① 神奈川県オンブズマンネットワーク交流研修会
2019年11月5日(火) 13:00~17:00 横浜ワールドポーターズ イベントホールB
- ② あおぞらパーティー意見発表会
2019年12月12日(木) 10:00~15:30 大和市保健福祉センター
- ③ 視察研修会
2020年2月19日(水) 15:30~15:00 滝乃川学園

(3) あおぞらプランⅢの周知

あおぞらプランⅢの5,000部増刷と関ブロ神奈川大会参加者への配布。

あおぞらプランⅢクリアファイル18,500部の作製と、会員施設及び関ブロ参加者への配布。

5. 防災に関する意見交換

(1) かながわ災害福祉広域支援ネットワーク

① 連絡会

- 2019年7月25日(水) 14:00~16:00 日本大通7ビル503会議室
- 2019年11月25日(月) 10:00~12:00 日本大通7ビル503会議室
- 2020年3月23日(月) 16:00~17:30 波止場会館 →感染症拡大の影響で中止

② 研修

- 講演 2020年1月28日(火) 13:30~16:00 横浜情報文化センター
- 演習Ⅰ 2020年1月10日(金) 9:30~16:30 県社会福祉会館
- 演習Ⅱ 2020年1月17日(金) 9:30~16:30 県社会福祉会館
- 演習Ⅲ 2020年1月31日(金) 13:30~16:30 県社会福祉会館 3名参加
- 演習Ⅳ 2020年2月13日(木) 13:30~16:30 県社会福祉会館 1名参加
- 訓練 2020年2月10日(月) 派遣要請に対する支援協力申出調査

(2) 防災対策委員会

①委員会の開催

- 2019年5月16日(木) 15:00~17:00 県社会福祉会館 研究会議室
2019年6月26日(水) 10:00~12:00 県社会福祉会館 第2会議室
2019年8月28日(水) 10:00~12:00 県社会福祉会館 第1会議室
2019年9月20日(金) 14:00~16:00 県社会福祉会館 第1会議室
2019年10月23日(水) 14:00~16:00 県社会福祉会館 研究会議室

②防災研修会

- 2019年11月13日(水) 10:00~17:00 県社会福祉会館 58名参加

③情報収集訓練

- 2020年2月27日(木) ~3月5日(木)

6. 日知協・関東地区協会の関連

- (1) 2019年4月25日(木) 関東地区会長会議 日本知的障害者福祉協会 会議室
(出縄・高山・市川・中島)
- (2) 2019年6月20日(木) 日本知的障害者福祉協会定時評議員会
日本知的障害者福祉協会 会議室(出縄)
- (3) 2019年10月29日(火) 30日(水)
関東地区知的障害関係施設種別代表者会議 栃木大会
(役員・部会長等 多数出席)
- (4) 2019年10月31日(木) 11月1日(金)
日本知的障害者福祉協会会長・事務局長会議
メルパルク東京(出縄・今井)
- (5) 2020年3月4日(水) 5日(木)
日本知的障害者福祉協会部会協議会・全国支援スタッフ委員会代表者会議
TOC有明コンベンションホール →感染症拡大の影響で中止

7. 社会福祉法人のあり方、障害福祉制度についての意見交換

- (1) 神奈川県障がい者施策説明会
2020年2月20日(木) 9:30~ 神奈川自治会館(出縄・近藤・川合)

8. 他団体との連携

- (1) 神奈川県障害児者団体連絡協議会運営委員会
2019年5月28日(火) 13:30~ 県社会福祉会館(出縄・高山・市川・呉服・阿部)
- (2) 一般社団法人やまゆり知的障害児者生活サポート協会理事会
- ① 2019年5月28日(火) 15:00~ 県民サポートセンター
(安藤・出縄・高山・市川・呉服)
- ② 2019年11月20日(水) 書面決裁(安藤・出縄・高山・弦巻・中島・阿部)

(3) 神奈川県知的障害者施設保護者会連合会

- ①神奈川県知的障害者施設保護者会連合会 50周年記念式典 13:00～ローズホテル横浜
(出縄・高山・市川・中島・今井)
- ②意見交換会 2019年8月19日(月) 13:30～ 県社会福祉会館(出縄・川合・近藤)
- ③アンケート調査打合せ 2019年12月16日(月)14:00～県社会福祉会館(出縄・今井・川合・近藤)
- ④アンケート調査協力「施設(GH含む)入所利用者の暮らしの基本実態アンケート」

9. 第50回関東地区知的障害福祉関係職員研究大会—神奈川大会—の開催

2019年7月10日(水) 11日(木) 横浜ロイヤルパークホテル

テーマ「新たな時代を拓く～目指すべき共生社会のために～」

第1日目 全体会～宴会棟3階 鳳翔、参加者1053名、司会：飯山文子理事(横浜協会)

12:30～13:00 開会式

主催者挨拶 関東地区知的障害者福祉協会 会長 菊地達美氏

神奈川県知的障害施設団体連合会 会長 出縄守英氏

来賓祝辞 神奈川県知事 黒岩祐治様

社会福祉法人 神奈川県社会福祉協議会 会長 篠原正治様

公益財団法人 日本知的障害者福祉協会 会長 井上博様

来賓紹介 及び 主催者紹介

次期開催県挨拶 栃木県障害施設・事業協会 会長 菊地達美氏

13:05～14:35 基調講演

「人間(じんかん)に居る人間(にんげん)－相互依存と自立希求－」

最首 悟氏(和光大学名誉教授)

15:00～15:50 記念講演①「自閉症の僕の心をはぐくんだもの」

東田 直樹氏(作家・詩人)

15:50～16:30 記念講演②「今、子育てを振り返って」

東田 美紀氏(直樹氏の母)

※情報交換会 18:00～20:00 宴会棟3階 鳳翔、参加者約350名

司会：川合明子理事(県域協会)

アトラクション26名～湘南バリアフリーパンチロックバンド 進和学園「とびっきりレインボーズ」& 秦野精華園ダンスチーム「S🌟girls」のコラボレーションステージ

第2日目 分科会

第1分科会 法人・施設運営部会～宴会棟3F 鳳翔A、参加者125名

第2分科会 児童発達支援部会～ホテル棟70F オーロラ、参加者92名

第3分科会 障害者支援施設部会～宴会棟3F 鳳翔B、参加者236名

- 第4分科会 日中活動支援部会～宴会棟3F 鳳翔CD、参加者270名
- 第5分科会 生産活動・就労支援部会～宴会棟2F 芙蓉B、参加者62名
- 第6分科会 地域支援部会～宴会棟2F 芙蓉A、参加者114名
- 第7分科会 相談支援部会～ホテル棟70F レインボー、参加者91名

※大会開催要綱・申込書の印刷製本はNPO法人協働あるむ・あるむへ発注。大会資料集の印刷製本は、(福)貴峯・貴峯荘へ発注。大会資料集用紙バッグのデザイン・製作は(福)かながわ共同会しらゆりへ発注。いずれも見積もり合わせの上、金額その他で決定。

※取扱い業者は、4社による見積もり合わせの結果、東部トップツアーズ(株)東京国際事業部へ依頼。

※実施状況の詳細は別紙報告書参照。

実行委員会の開催

- ① 第5回～4月18日(木) 15:30～16:30 県社会福祉会館
 - ② 第6回～5月20日(月) 15:00～17:00 県社会福祉会館
 - ③ 第7回～6月13日(木) 15:00～17:00 県社会福祉会館
 - ④ 第8回～7月3日(水) 14:00～16:00 横浜ロイヤルパークホテル
 - ⑤ 第9回～10月4日(金) 15:30～16:30 かながわ県民サポートセンター
- ※実行委員長：出縄連合会長、委員：連合理事、各部会代表・副代表、会計関係の応援として事務研より(福)素心会・事務局長・高瀬尚人氏に加わってもらった。
- ※9月26日(木) 10:00～12:00 県社会福祉会館～関プロ決算仕訳作業
(高瀬委員、総務委員長、事務局員)

10. その他

(1) 第6回全国小・中学生障がい福祉ふれあい作文コンクール

- ①募集 2019年6月～10月
- ②選考 2019年10月15日(火) 14:00～15:00 県社会福祉会館
- ③選考委員 木村恭子(県域・ほうあんふじみのさと)、二見弘樹(藤の実学園)、佐藤伸(県域・ちがさきの木魂)、村川研一(横浜・ワーク中川)、弦巻知利(川崎・しんゆり)、安部淳子(川崎・柿生学園)、住舎泰子(川崎・しらかし園)、玉井美紀(相模原・銀河)

④表彰の授与

文部科学大臣賞 山口真侑さん

川崎市立柿生中学校 2020年2月26日(水) 訪問(出縄、弦巻)

学校賞 横浜市立金沢小学校 2020年1月15日(水) 訪問(高山、村川)

鎌倉市立玉縄中学校 2020年2月18日(火) 訪問(浅井、寺田)

(2) 台風 15 号・19 号被害に対する義援金

日本知的障害者福祉協会からの呼びかけによる会員施設からの義援金募集を 11 月に実施。12 月 6 日に 539,657 円、1 月 17 日に 390,526 円、合計 930,183 円を日本知的障害者福祉協会へ送金した。

(3) 神奈川県障がい者スポーツ協会（仮称）設立準備会への委員協力

2019 年 11 月 26 日（火）13:00～日経横浜支局ビル 県スポーツ局共用会議室（赤司）

神奈川県障がい者スポーツ協会設立発起人会

2020 年 1 月 10 日（金）15:00～日経横浜支局ビル 県スポーツ局共用会議室（赤司）

2020 年 2 月 12 日（水）14:00～日経横浜支局ビル 県スポーツ局共用会議室（赤司）

(4) 記念式典

2019 年 6 月 8 日（土）10:00～ 生活創造空間にし設立 10 周年記念式典（出縄）

11. 県社会福祉会館の移転問題に係る「神奈川県社会福祉センター(仮称)」の対応について
現在、神奈川県社会福祉協議会(以下、県社協という)が所有地である反町に建設を進めており、工事日程の遅れで令和 3 年 6 月頃完成予定。移転後の賃借料については、県社協より相場に近い額が提案されたため、現入居団体で 8/22(木)協議して、減免されるよう神奈川県の助成を求める趣旨の請願書を、県議会へ令和元年 9/6(金)提出し採択された。令和 2 年度は、具体的な予算調整に入ることになる。

以上